

平成30（2018）年度事業計画（2018年7月1日～2019年6月30日） 2. 事業の実施に関する事項

	” 救う ” ステージ	” つなぐ ” ステージ	” 解決 ” のステージ
<一般会計>			
(1) ネットワークの 拡大・支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>○患者・家族会への助成金交付</li> <li>○患者・家族会設立助成金の交付</li> </ul>		
(2) 情報収集提供 ・政策提言	<ul style="list-style-type: none"> <li>○発症初期に必要な情報が詰まった1型糖尿病患者向けのバック配布（希望のバッグプロジェクト）</li> <li>○インスリン補充が必要な2型糖尿病患者向けのバッグ配布（希望のバッグプロジェクト2）</li> <li>○20歳以上の患者支援策実現に向けての政策提言</li> <li>○<b>患者を取り巻く社会保障制度の勉強会&lt;新規&gt;</b></li> <li>○介護職員によるインスリン注射が可能となるための政策提言</li> <li>○新しい医療機器等の安全講習会の開催</li> <li>○学校、幼稚園等での説明用パンフレットの配布</li> <li>○1型糖尿病の概要を説明したリーフレットの配布</li> <li>○インスリンの補充が必要な2型糖尿病患者への啓発</li> <li>○<b>糖尿病患者向け料理教室の開催&lt;新規&gt;</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○1型糖尿病[IDDM]レポート（IDDM白書）2018の作成</li> <li>○インスリンポンプ、カーボカウント、CGM（持続血糖測定モニター）等のセミナー開催</li> <li>○患者・家族座談会の開催</li> <li>○IDDMこども会議の開催</li> <li>○PRESS IDDMによる情報発信</li> <li>○新たな医療技術・医薬品・医療機器の承認の迅速化、患者医療費負担の軽減及びインスリン補充の有効性についての政策提言</li> <li>○各種学会への参加による情報発信</li> <li>○<b>マニフェスト絵本の作成&lt;新規&gt;</b></li> <li>○<b>英語版・中国語版の資料作成&lt;新規&gt;</b></li> </ul>	
(3) 調査研究	<ul style="list-style-type: none"> <li>○1型糖尿病 [IDDM] お役立ちマニュアルPart1～5（6種類）の配布</li> <li>○低血糖アラート犬の日本導入</li> <li>○AI（人工知能）を活用した相談対応プログラムの開発</li> <li>○<b>患者への奨学金基金の創設&lt;新規&gt;</b></li> <li>○<b>患者の起業支援&lt;新規&gt;</b></li> <li>○スタンフォード大学が開発した慢性疾患セルフマネジメントプログラム（CDSP）の普及協力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○社会的インパクト評価</li> <li>○研究協力（迫田同志社大学助教「小児慢性疾患患者に対する医療福祉政策の実証研究－1型糖尿病を例として－」）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ファンドレイジングの強化（研究投資等）</li> </ul>

平成30（2018）年度事業計画（2018年7月1日～2019年6月30日） 2. 事業の実施に関する事項

	” 救う ” ステージ	” つなぐ ” ステージ	” 解決 ” のステージ
(4) 関係団体との連携		○ JDRF（米国の1型糖尿病研究財団）等国内外の糖尿病関係団体、製薬業関係団体、医療系関係団体等との連携	
(5) 普及啓発		○ 「僕はまだがんばれるー “不治の病” 1型糖尿病患者、大村詠一の挑戦ー」（じゃこめてい出版）による啓発 ○ 1型糖尿病の絵本を全国の図書館、病院の待合室等に送付（「1型糖尿病」の絵本を贈ろう！プロジェクト） ○ プロ野球、エアロビックの試合等での啓発 ○ 教育機関等の講演会での啓発 【地元貢献】 ○ 佐賀県内のNPO関係者への講演等 ○ 肥前さが幕末維新博覧会への協力	
(6) 療育相談	○ 電話やメールによる相談 ○ ホームページのリニューアル（スマートフォン対応等）による情報発信	○ 老人福祉施設関係者との情報交換	
(7) 会報発行	○ 活動報告（年1回程度） ○ メールマガジンによる情報発信（月1回程度）		
(8) 管理運営	○ 常勤理事の選任に向けての活動・運営体制の強化 ○ 女性の活躍による活動・運営体制の強化 ○ 弁護士、税理士及び社会保険労務士との顧問契約による運営体制の強化 ○ 佐賀県支部開設		

平成30（2018）年度事業計画（2018年7月1日～2019年6月30日） 2. 事業の実施に関する事項

	” 救う ” ステージ	” つなぐ ” ステージ	” 解決 ” のステージ
< 1型糖尿病研究基金特別会計 >	1型糖尿病の根治に向けて研究を進める研究者や研究団体に対し研究費の助成を行うことにより、1型糖尿病を” 治る ” 病気にする。		
(1) 1型糖尿病研究費助成			<ul style="list-style-type: none"> <li>○第13回研究費助成</li> <li>○継続研究費助成</li> <li>○バイオ人工膵島移植研究への助成</li> <li>○1型糖尿病根絶に繋がる研究への投資</li> <li>○第2回山田和彦賞授与</li> </ul>
(2) 広報 ※1型糖尿病研究基金の造成			<ul style="list-style-type: none"> <li>○研究室訪問</li> <li>○研究経過・成果報告会&lt;新規&gt;</li> <li>○ふるさとチョイス、佐賀県庁との協働による「日本IDDMネットワーク指定のふるさと納税」プロジェクト</li> <li>○ソフトバンク社との協働による「かざして募金」及び「チャリティモバイル」プロジェクト</li> <li>○YAHOO! JAPANネット募金プロジェクト</li> <li>○クラウドファンディングプロジェクト</li> <li>○gooddo社との協働によるマンスリーサポータープロジェクト</li> <li>○1型糖尿病「治らない」から「治る」ー” 不可能を可能にする ” ーを応援する100人委員会による取組</li> <li>○1型糖尿病「治らない」から「治る」ー” 不可能を可能にする ” ーを応援する希望の100社委員会による取組</li> <li>○希望の自動販売機プロジェクト（寄付つき自販機の設置）</li> <li>○「お宝エイド」及び「VALUE BOOKS」による不用品寄付プロジェクト</li> <li>○書き損じはがきプロジェクト（未使用はがきの提供呼びかけ）</li> <li>○寄付つき商品の開発及びPR</li> <li>○遺贈、香典返し</li> <li>○募金箱プロジェクト&lt;新規&gt;</li> </ul>

平成30（2018）年度事業計画（2018年7月1日～2019年6月30日） 2. 事業の実施に関する事項

	” 救う ” ステージ	” つなぐ ” ステージ	” 解決 ” のステージ
(3) シンポジウム			○2025年1型糖尿病「治らない」から「治る」－”不可能を可能にする”－をテーマに開催
(4) 管理運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>○常勤理事の選任に向けての活動・運営体制の強化</li> <li>○女性の活躍による活動・運営体制の強化</li> <li>○弁護士、税理士及び社会保険労務士との顧問契約による運営体制の強化</li> <li>○佐賀県支部開設</li> </ul>		